

議事録要旨

| | |
|--------------|---|
| 会議名 | 第1回ブランド専門部会 |
| 開催日時 | 平成28年7月12日(火) 19:30~21:30 |
| 開催場所 | あわらし役所 正庁 |
| 出席者 (敬称略) | <p>【部会員(10名)】 福井工業大学/下川勇(准教授)、市民/五十嵐平、江畑将亨、奥中秀尚、吉田知奈、あわらし/藤田由紀、松本智美、西田浩也、堀川由貴、中島綾一</p> <p>【オブザーバー(3名)】 大広/菱田、大広北陸/渡辺(記)、うたみな/山中</p> <p>【事務局(2名)】 あわらし総務部/小嶋範久(政策課長)、山口功治(同課長補佐)</p> |
| 欠席者 (敬称略) | <p>【部会員(1名)】 市民/笹岡太久磨</p> |
| 協議事項 | <ol style="list-style-type: none"> 1.あわらし地域ブランド創出事業の狙いや目的などの説明 2.これからブランド専門部会で検討していく内容の説明 <ul style="list-style-type: none"> ・他自治体の地域ブランド事例紹介 ・決定した地域ブランドの具体的な活用イメージ紹介 3.市民参加型形式の進め方を体感するため、実際にアンケートを回答してみて、回答内容の深掘り(ワークショップ) 4.第2回ブランド専門部会(8/29)での検討事項とそれまでの課題 |
| 会議内容 の要旨 | <p>(進行)事務局(あわらし政策課) 五十嵐氏を「ブランド専門部会・部会長」に選出</p> <p>(進行交代)大広 他市町の事例紹介 いい事例ではなく、各市が何を伝えようとしているのか理解してほしいため紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栃木県宇都宮市「住めば愉快だ宇都宮」 ・東京都練馬区「よりどりみどりねりま」 ・京都府与謝郡与謝野町「みえるまち」 <p>の映像を部会員に見ていただく。 あわらし温泉の泉源が70以上ある話を引き合いに、今ある資源を含めて見直す(ブランド価値規定の再認識へ)</p> <p>その後、部会員にあわらしの未来づくりアンケートに取り組んでいただく(以下、回答まとめ)。</p> <p>(部会員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数十種類ある温泉の源泉 ・子育て環境:3世代同居が多く、面倒を見てくれる。場合によっては、4世代同居 |

議事録要旨

(部会員)

・母屋と同じ土地にもう一世帯たて、食事など分担する。良いところどりの子育てなど

(部会員)

・田園に沈む夕日・夕焼け：海や山ではなく、田園や地平線に沈む。
・地域の方々とのちょっとしたコミュニケーションがある。

(部会長)

・鬼がわら・宮谷石などがあったが、現在は廃れてしまっている。
・北前船との交流で竹田川から産品を運ぶことがあった。

(部会員)

・普通に美味しいものが食べることができる、何でも美味しい。

(事務局)

・刺激があるわけではないが、死ぬ時は幸せだったなと思えるところ
・車で 20 分圏内に豊富な施設、JR 駅もあり交通アクセスがよい。

(部会員)

・「温泉・フルーツ・農業」この 3 つがセットなのがオンリーワン
・「海からのミネラル風」作物に良い？
・「金津祭」太鼓の山番（地区の当番制）など楽しみに

(部会員)

・著名人が泊まる：石原裕次郎が愛した温泉、サンドーム福井でのコンサートアーティストなど
・おいしい農産物：さつまいも、梨、柿、ピクニックコーン、メロン、こうなごなど
・藤野巖九郎：魯迅が東北大学に留学中に指示した先生
・北潟湖での「カヌー」で全国大会がある

(事務局)

・人とのつながり + 地域活動参加率が高い
・しっかり働いて、その後は余暇時間を楽しむことができる。
　　そういった点で専業主婦はいない？逆に余暇を持て余す可能性？

(部会員)

・美しい自然の風景：起伏や田園、細呂木は摺り鉢状 贅沢な風景を感じる、独

議事録要旨

特な地形。雑草が少なく感じる。

・ひとりで歩いてのんびりできる：サードプレイス。どこでも自分の居場所を作れる。

(オブザーバー)

・バランスのいい交通網：各種交通機関が整っている。

・気持ちの余裕があるまち

(部会員)

・「選り放題」：温泉・フルーツ・交通機関（電車・飛行機・車など）選択肢がいっぱいある。

部会員 / 生活の幅ができるので選択できるは贅沢

(部会員)

・山・川・温泉は自然：温泉は自然、という観点

・いろんなことが市内で済ませられる。

(部会員) Q4 駅デザインコンセプトについて

・眠りのまち：刺激的な事を取り込むことは難しいので、周囲の刺激的な所から芦原温泉に来て眠る。

・静・動でいうと「静」に注目したい、休まる。夢にかけて、夢のように楽しいというコンテンツがあってもよい。

次回展開

今回のブランド部会はあわらの未来づくりアンケート回収後に、あわらの市のキーワードを掴むところまで進めたい。

次回までの課題

1. 「平成 27 年度あわら市民アンケート」で出てきた [素朴さ] [人情] [優しさ] [温かさ] について、あわらしさなども踏まえ、どのような点が誇れるのか、自慢できるのか、を教えてください。

2. 第 1 回専門部会にて、WEB サイトであわら市のさまざまな「モノ・コト・ヒト・バシヨ」を紹介していくこと、その際の紹介の仕方が大切であることをご説明しました。

WEB サイトで紹介する日本中に世界中で紹介したいあわら市の「モノ・コト・ヒト・バシヨ」と、多くの方が興味を覚えるような紹介の仕方・ストーリーを考えてみてください。

(例) 芦原温泉には 74 もの泉源があり、自分好みの湯を探す楽しみがある。市民に人気なのは !

議事録要旨

| | |
|--|--|
| | <p>第2回デザイン部会 日時 / 8月29日(金) 19:30~</p> <p>【予定される議題】</p> <p>8/29 第2回ブランド専門部会</p> <p>宿題とした「[素朴さ][人情][優しさ][温かさ]について、あわらしさ・誇れる点・自慢できる点」をもとに、ブランドコンセプトとして表現したいこと(どのようなまちだと思われたいのか)のキーワードの検討。</p> <p>WEBサイトで紹介していくべき「モノ・ヒト・コト・バシヨ」のピックアップ、紹介の仕方の検討、優先順位付け</p> |
|--|--|